

FAQ

Q. データサイエンスに関する知識・経験は必要ですか？

A. これからデータサイエンスを本格的に学びたい方を主な対象としています。

Q. PCのスキルはどの程度必要ですか？

A. 基本的なPCの操作が行えるレベルを想定しています

Pythonの利用にはGoogle Colaboratoryというサービスを利用します

このサービスの利用方法などは説明しますが、一般的なGoogleなどのサービス(Googleドライブなど)を利用することができるレベルのPC操作が必要になります

Zoom以外のソフトウェアのインストールの必要はありません

Q. プログラミングのスキルは必要ですか？

A. 未経験の方を想定しています。これから始められる方を想定して、Pythonプログラミングの基礎も講座に含まれています

FAQ

Q. 数学の知識はどの程度必要ですか？

A. 高校 1, 2 年生程度の数学の知識を想定しています

データサイエンスで利用する数学をフォローするオンデマンドコンテンツをご用意しています

(こちらは必修ではなく、ご興味のある方だけ学んでいただくコンテンツです)

実践編は数学をさほど意識せずに学べます。理論編は数学的に複雑に感じることもあり得ますが、数式の展開よりもデータサイエンスの考え方が重要です

Q. 欠席した回は、後日録画の共有等がありますか？

A. オンライン形式の実践編は可能な限り録画データの事後共有をいたします。

また、配布資料の共有等は欠席者の方にも行います。

Q. 実践編で利用するデータは実践に近いオリジナルデータですか？

A. 「データ分析のプロセス」や「PBL」等で用いるデータは、本講座の目的に即したオリジナルデータを用いて分析を行います。手法を学ぶ箇所では、なるべく多くのオープンデータを用いて分析を行います

Q. 実践編（オンライン）と理論編（オンデマンド）は同期をとる必要があるか

A. ある程度同期をとった方が学習という観点からは効果的だと考えていますので、理論編はコースごとに推奨学習期間をお伝えしています。

ただし実際にどのタイミングで学習するかは受講生にお任せしています。なお予習・復習を含めて理論編のコンテンツは受講期間中いつでも視聴可能です。

Q. 講座終了後の受講者の人物像のイメージ（目標）について

A. 基本的なデータの分析を自身で実施でき、自身に関連するお仕事（ビジネスや業務）にデータサイエンスを活用できる（活用を考えられる）

FAQ

Q. 応募者多数の場合の選考方法を教えてください

A. 先着順受付とし、定員に達し次第締め切らせていただきます。

申込には事前に会員情報登録が必要です。会員情報登録は、申込時間よりも前に行うことが可能です。

Q. 教育訓練給付金は利用できますか？

A. 利用可能です

Q. 法人で申し込む場合、回によって参加メンバーが変わっても良いのでしょうか？

A. 法人による申込の場合も、参加いただける方は1名のみです。